

医学研究センター

グラント部門

松下 祥

(部門長, 医学部 免疫学 教授)

グラント部門は公的な小規模グラントの振興策, 各種財団助成金などの申請に係る学内選考, ならびに, 学校法人埼玉医科大学から交付される研究費の配分に関与しており, 表1に示した部門長, 副部門長, 部門員からなっています.

これらの活動は, 医学研究センター HP 内の http://smswww/mrc/16_gurantobmn/16_gurantobmn.html でご覧いただけますので, 是非ご一読下さい.

本学の教員によるプロジェクト研究をソフト面から支えるシステムとして, 理事側のご理解を頂き, 平成18年度から学内グラント (Saitama Medical University Internal Research Grant) による研究支援を開始することができました. 18年度は58件の応募中14件が, 19年度は37件の応募中11件が, それぞれ採択されました. 20年度は図1とグラント選考委員会報告書に示しますように, 31件の応募中15件が採択されました. 選考は教員代表者会議でその構成員案が承認されたグラント選考委員会 (表2) によって行われています. このグラントは, 以下の特色を有しています.

- 1) すでに完成した研究に授与する「褒章金」ではありません. 予備的な成果がすでに出ているがまだグラントの獲得が十分ではなく, この学内グラントで支援することによって, 法人外からの研究資金獲得の可能性が大きく高まるような研究を支援します.
- 2) 「予備的な成果」とは原著論文発表に限定しません. 特許出願や学会発表も重視します.
- 3) 研究終了時のみならず, 終了後1年経過時点でも報告書を提出して頂くことによって, 実際にプロジェクトが成長したかどうかを公開して頂きます.
- 4) 共同研究体制が実働したかどうかを, 共同発表や共著論文として示して頂きます.
- 5) 計画調書の書式は文科省科研費基盤 (C) に準じて作っています. そのため, 19年度のようなタイムスケジュールで進めれば, 科研費申請の下書きとしてお使い頂けます.

なお, 文科省科研費の応募資格の変化により, 本グラントの申請資格は平成21年度より, 文科省科研費の応募有資格者となります. グラントの公募や審査については, ホームページでタイムリーに公開しております. 奮ってご応募ください.

表 1. グラント部門構成員

部門長	松下 祥	教授	免疫学
副部門長	糸山 信次	教授	総合医療センター 病理部
副部門長	仁科 正実	准教授	医学研究センター (免疫学 兼担)
部門員	大竹 明	教授	大学病院 小児科
部門員	森 隆	准教授	総合医療センター 研究部
部門員	津久井 通	講師	ゲノム医学研究センター 実験動物施設
部門員	町田 早苗	助教	医学研究センター (微生物学 兼担)

20年度学内グラント応募状況

総応募数 31件(医学部25件、保健衛生学部6件)

カテゴリー別

- 1)複数の基本学科で構成するプロジェクト研究： 16 件
- 2)臨床に密着した単一の基本学科による研究： 7 件
- 3)社会医学的研究： 3 件
- 4)不明： 5 件

図 1.

表 2. グラント選考委員会構成

○委員長 松下 祥 医学研究センター長

○委員

No.	職 位 等	氏 名
1	学長	山内 俊雄
2	医学部長	(山内 俊雄)
3	保健医療学部長	大野 良三
4	医学教育センター長	別所 正美
5	医学研究センター長	松下 祥
6	医学研究センター長 (副)	糸山 進次
7	研究主任部門長	池淵 研二
8	副学長	竹内 勤
9	グラント部門長	(松下 祥)
10	ゲノム医学研究センター所長	岡崎 康司
11	学長推薦	米谷 新
12	大学病院長	片山 茂裕
13	総合医療センター病院長	吉本 信雄
14	国際医療センター病院長	松谷 雅生
15	専務理事	丸木 清之
	合 計	13 名 (2 名)

○オブザーバー

	副理事長	濱口 勝彦
--	------	-------

グラント選考委員会報告

平成20年度学内グラント

平成20年度学内グラントには31件の応募を頂きました。分野別に複数の選考委員を配置した予備審査の結果をもとに、9月11日にグラント選考委員会を開催し、厳正な選考を行いました。その結果、以下の申請課題が採択されました。募集要項にも記載致しましたように、選考にあたっては、点数化された「予備的な成果の蓄積」や「計画の妥当性」以外にも、現在お持ちの研究費、最近の学内外の受賞歴なども考慮されております。

受賞者	研究種目	学部	基本学科等	資格	職位	研究組織人数	助成金額（千円）		
							20年度	21年度	総額
松井 政則	1	医学部	微生物学	准教授	研究副主任	5	2,000	1,000	3,000
		ペプチド結合リポソームを用いた、エボラウイルスに対するCTL誘導型ワクチンの開発							
森 圭介	1	医学部	大学病院 眼科	准教授	研究副主任	6	1,500	1,500	3,000
		眼内血管新生病の遺伝子解析と抗血管新生治療に対する個別化医療の確立							
福田 亨	1	医学部	ゲノム医学研究センター	助教	研究員	5	2,000	1,000	3,000
		筋組織内でおこる異所性骨化メカニズムの解明とその治療法・予防法の開発							
小山 信之	2	医学部	国際医療センター 呼吸器内科	講師	研究主任	1	500	1,500	2,000
		肺癌における予後マーカーとしてのEZH2発現とゲノム解析による転移規定因子同定							
長島 文夫	1	医学部	国際医療センター 腫瘍内科	講師	研究副主任	4	500	0	500
		Naチャンネル遺伝子多型と神経障害予測による大腸癌薬物療法の新しい投与法の開発							
荒木 隆一郎	3	医学部	地域医学・医療センター	助教	研究員	7	1,500	0	1,500
		地域学校保健情報に基づく小児好発感染症全数調査システムの構築と応用							
竹中 恒夫	1	医学部	大学病院 腎臓内科	講師	研究員	5	1,000	500	1,500
		慢性腎臓病患者の予後改善に関する基礎及び臨床的研究							
西本 正純	1	医学部	ゲノム医学研究センター	講師	研究副主任	2	1,000	500	1,500
		がん治療法確立へむけたがん幹細胞と胚性幹細胞に共通する腫瘍性維持の分子機構解明							
秦 朝子	1	保健医療学部	看護学科	助手		8	500	500	1,000
		メタボリックシンドローム診断のための腹囲測定法の標準化-光3D計測装置の開発-							
池田 正明	1	医学部	生理学	准教授	研究主任	3	500	0	500
		トポイソメラーゼⅠの概日リズム性発現の解析：時間治療の分子基盤確立を目指して							
鈴木 智成	1	医学部	国際医療センター 脳神経外科	助教	研究員	8	500	0	500
		マイクロアレイ解析を用いた脳腫瘍におけるボルフィリン代謝経路の解析							
合川 公康	2	医学部	国際医療センター 消化器外科	助教	研究員	6	500	0	500
		生体吸収性ポリマーによる胃壁の再生							
坂本 安	1	医学部	中央研究施設	教授	研究員	3	500	0	500
		環境有機リン暴露の加齢、視機能低下に及ぼす影響							
東 俊晴	2	医学部	大学病院 麻酔科	講師	研究員	4	500	0	500
		サブスタンスPによる血小板凝固活性亢進の分子機構と痛み治療の役割の検討							
石黒 秋生	2	医学部	総合医療センター 小児科	助教	研究員	9	500	0	500
		未熟児新生児領域における中枢神経系合併症回避に向けた新たな循環管理法の確立							

平成20年10月1日
グラント選考委員会委員長 松下 祥

図 2.